

ハノイ工科大学・山本金属・Yamamoto Metal Precision Vietnam との 国際産学連携共同研究調印

グローバルダイバーシティ&インクルージョン推進室

准教授 勝又 美穂子

2023年11月13日(月)、ハノイ工科大学、(株)山本金属製作所(山本金属)、Yamamoto Metal Precision Vietnam Co., Ltd. (YMPV)、及び大阪大学との国際産学連携共同研究調印式を行いました。

調印式では山本金属及び YMPV より山本憲吾社長が、ハノイ工科大学より Truong Hoanh Son 機械工学部長が、当研究所より藤井英俊所長が署名を行いました。

今回の共同研究は摩擦攪拌接合(FSW)に関する研究テーマであり2年間の研究計画です。当研究所からは藤井研究室が連携を行います。

山本金属は大阪に本社を持ち、培った金属加工の技術を応用し、様々な機器の開発、製品製造、サービスの提供を行っています。ベトナムではYamamoto Metal Precision Vietnamを設立し、ベトナムにおける今後の活動展開に力を入れています。

ハノイ工科大学では、本学との連携により本年1月に「接合科学研究所 HUST-OU」(HUST-OU)を設立しており、同研究所ではベトナムのみならず、東南アジア及び南アジア地域における各研究機関や産業との連携を通し、接合・溶接に関する技術研究や課題解決に向けた取り組みの推進を目指します。

FSWの研究はベトナムではまだ初期の段階にあり、ハノイ工科大学としても今後力を入れた研究テーマです。今回の国際産学連携共同研究を通して産業界の技術課題解決に貢献できる発見があることを期待します。

HUST-OUでは今後もこうした産業界との連携を通じ、研究活動の活発化と、溶接・接合に関する技術者養成、及び同分野におけるハノイ工科大学の研究強化を目指します。



左から：接合研 藤井所長、ハノイ工科大学 Son 機械工学部長、山本金属・YMPV 山本社長